

令和3年
9月30日発行

広 報

『社協』れんぼう



連坊地区
社会福祉協議会

〈発行責任者〉
会長 廣島和夫

第3回 N-café 開催

連坊地区社会福祉協議会・榴岡地域包括支援センター共催

6月25(金)第3回のN-caféを開催しました。当日は、「遊んで学んで、みんなで支える」をテーマとした「認知症すごろく」を体験しました。

マスの随所で脳トレや軽体操で盛り上がりました。マスには認知症の



進行に応じた症状や、認知症の人への声掛け、利用できるサービス、相談機関などが描かれており、童心に帰りすごろくを楽しみながら学ぶ事ができました。

認知症について榴岡地域包括支援センターの横山所長にお聞きしました。

—高齢化の進展と共に認知症の方も増加し、65歳以上では7人に1人程度とされていますが、万一なったときの心構えは？

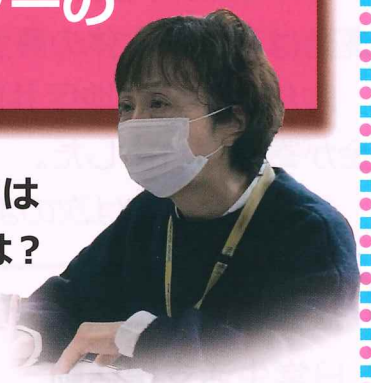
認知症はちっとも恥ずかしいことではなく、何もできなくなることはありません。これからの人生もこれまでの延長線上にあり、残された能力を大切に生活してほしいと思います。

—家族や周りの人の理解も重要と思いますが

当人も家族も自分が困っていることを知ってもらっただけでも前向きに生きやすくなるような気がします。

—N-caféなどの地域との繋がりは？

認知症だからといって自宅に引きこもるのではなく、地域や他人とつながることで安心感が得られるのではないのでしょうか。



連坊地区豊齢者の集いへのご案内

恒例となりました連坊地区の「お一人暮らし豊齢者の皆様の集い」ですが、今年
はコロナウイルス感染対策をしたうえで、下記のとおり開催いたします。

今年も「連坊コミュニティセンター」を会場として楽しい企画を用意しております
ので、ご参加くださるようご案内申し上げます。ただし、感染状況によっては
変更も有ります。

★日 時 1回目 令和3年10月20日(水) 10:00～11:30

2回目 令和3年10月20日(水) 13:30～15:00

★会 場 連坊コミュニティセンター 2階 大広間

★集いの概要

① 日本赤十字社ビデオ映写

② アトラクション

「クラシック音楽や懐かしの歌などのピアノ演奏」& 「やさしい体操など」

★申込み

参加希望者は、10月5日(火)まで担当の民生委員までお申し込みください。

赤い羽根共同募金トピックス

～ほんの小さなやさしさが広がる大きな支援の輪～



今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根募金運動」がスタートします。共同募金
運動は市民が主体の募金運動として昭和22年に始まり今年で75回目を迎えます。

昨年度は連坊地区共同募金会として51万余円が、仙台市全体では7,668万余円の募
金が寄せられました。

この使いみちは次のようになっていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

社会福祉協議会が行う

日常生活支援活動

サロン活動等への助成として

2千8百余万円

NPO、市民団体が行う

住民力、福祉力を高める事業等
への助成として

1千2百余万円

社会福祉団体が行う

一人親家庭支援

児童養護施設自立支援等への助成として

9百余万円

社会福祉施設の

改築、修繕、備品購入等への助成
として

2百余万円

